

# ひとりだち



学校だより第2号

令和5年5月15日

岐阜県立飛驒特別支援学校

## 自立と社会参加の力を育てる

当校の教育目標は、「ひとりだちのできる子の育成～自立と社会参加の力を育てる～」です。ひとりだちの姿はそれぞれ違いますが、お子さんがもつ力を精いっぱい発揮できるように、指導支援を行いたいと考えています。何よりも大切なものは、「いのち」です。安心安全を第一として、一人一人のお子さんを大切に教育を行ってまいります。ひとりだちのできる子を目指す

おも つた 思いを伝える	じぶん なかま 自分も仲間も たいせつ 大切に	じぶん なりたい自分を めざす 目指す
ひとりだちのできる子		

「3つの姿」は、人とのかかわりや経験の中から育っていきます。コロナの制限が緩和された今、御家庭の皆様や地域の皆様の御協力をいただきながら、教育活動にたくさんのかかわりや経験を取り入れたいと思っています。今年度も児童生徒の笑顔があふれ、なりたい自分を目指すことができる飛驒特別支援学校になるよう、職員一同頑張ってまいります。どうぞよろしく願いいたします。 校長 竹田 万里子

### 新しい仲間を迎えた入学式（4月10日）

うららかな春の日差しのもと、令和5年度入学式を行いました。感染対策のため代表生徒以外の在校生は参加しませんでした。新入生の保護者の方には会場で直接見守っていただくことができました。

今年度は小学部3名・中学部13名・高等部17名、計33名の児童生徒の皆さんが入学されました。式の中、新入生の皆さんは、少し緊張した面持ちでしたが、校長先生や児童生徒会長の話にしっかり耳を傾けていました。校舎のあちこちに在校生の手作りの歓迎メッセージが飾られる中、飛驒特別支援学校の新しい生活がスタートしました。



### 各学部の様子

#### 【小学部】

新入生を迎える会では、6年生が進行を務め、上級生が心を込めて作った冠を新入生にプレゼントしたり、みんなで一緒にダンスを踊ったりして、小学部みんなで歓迎の気持ちを伝えることができました。ダンスが大好きな小学部は、現在、6月の運動会で踊るダンスを、カいっぱい練習中です。

また4月の生活単元学習では、遠足に向け、友達と仲良く遊ぶこと、安全に歩くこと、遊具やおもちゃの使い方などの、ルールや約束を守って活動する練習を積み重ねました。約束を守ってできると、みんなが嬉しい気持ちになるのだということを実感し、活動後の振り返りでは笑顔いっぱいの子どもたちでした。



【中学部】

中学部では、4月20日に新入生を迎える会がありました。昨年度は各教室をつないでのオンラインでの開催でしたが、今年はみんなで体育館に集まって、顔を合わせながら行うことができました。緊張した様子で自己紹介をする1年生、先輩らしく落ち着いて司会をしたり、挨拶をしたりして会を盛り上げてくれた2、3年生。みんなで集まれることの嬉しさ、楽しさを改めて実感した会となりました。

今年度は、学年の枠を超えた縦割り活動も多く行う予定です。他学年との交流を更に深め、人間関係を広げていきたいと思えます。

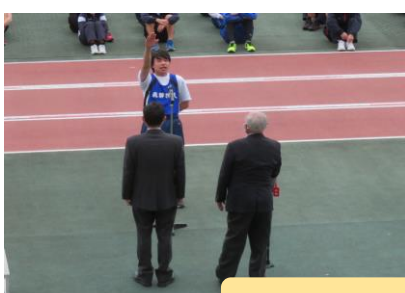


【高等部】

高等部でも新入生を迎えて本格的な活動が始まっています。4月20日には「新入生を迎える会」が4年ぶりに対面で行われました。新入生、在校生それぞれの自己紹介、委員会活動や部活動の紹介など、温かい雰囲気の中で会を行うことができました。作業学習や部活動も始まり、活気に溢れています。これから修学旅行や宿泊学習、現場実習など様々な行事が続きます。一人一人が「なりたい自分」を目指して、充実した学校生活にしていきます。



新入生を迎える会（4/20）



パラスポーツ陸上大会（4/28）



**令和5年度児童生徒会役員認証式を行いました（4月12日）**

令和5年度前期児童生徒会執行部の認証式を行いました。全校の皆さんよろしくお願ひします！



**専門家との連携研修に作業療法士研修が加わりました**

子どもたちの身体や言語活動、摂食に関する支援方法について指導助言をいただける専門家との連携研修に、これまでの理学療法士や言語聴覚士に加えて、新たに作業療法士研修が加わりました。この研修を通していただいたアドバイスを、日常生活の支援や学習支援に活かしていきたいと思っています。また、保護者の方にもこの内容をお伝えしますので、御家庭でも参考になさってください。